

〔スピネトラム水和剤〕

農林水産省登録 第22910号

性 状：類白色水和性粘稠懸濁液体

毒 性：普通物

危 険 物：—

有効年限：3 年

包 装：(100 ml×10 本)×6、(200 ml×10 本)×2

ディアナ® S C

有効成分：スピネトラム …………… 11.7%

殺虫剤分類 5



農薬ガイドの適用表内(*)および各項目については、i-農力サイトの「製品情報」や「農薬ガイドを見る」から、「農薬ガイドの見方」をご参照ください。
本剤の最新情報：こちらの2次元バーコードを読み取るとi-農力サイトの掲載されている本剤の最新情報をご覧いただけます。

〔適用と使用方法〕

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10アール当り 使用液量	使用時期*	総使用回数*	使用方法				
稲	イネツトムシ コブノメイガ フタオビコヤガ ニカメイチュウ	4000～ 6000 倍	60～150 ℓ	7 日前	本 剤：2 回 スピネトラム：3 回 (#1)	散布				
ト マ ト ミ ニ ト マ ト	コナジラミ類	2500 倍	100～300 ℓ	前日	2 回					
	トマトキバガ	2500～ 5000 倍								
な す	アザミウマ類 ハモグリバエ類 ハスモンヨトウ オオタバコガ						2500 倍			
	コナジラミ類									
ピーマン	アザミウマ類 オオタバコガ ハスモンヨトウ	2500～ 5000 倍								
	アザミウマ類 コナガ アオムシ ハイマダラノメイガ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ウワバ類 オオタバコガ ハモグリバエ類						50～ 200 倍			
キャベツ	アザミウマ類	50～ 200 倍						#2	育苗期 後半	本 剤：1 回 スピネトラム：3 回 (#3)
	にんじん						ハスモンヨトウ	2500～ 5000 倍	100～300 ℓ	前日
だいこん	キスジノミハムシ	2500 倍								
	カブラハバチ ハモグリバエ類	2500～ 5000 倍								
	コナガ アオムシ ハイマダラノメイガ ヨトウムシ ウワバ類									
はくさい	アザミウマ類 ハスモンヨトウ オオタバコガ		2500 倍	本 剤：2 回 スピネトラム：3 回 (#3)						

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10アール当り 使用液量	使用時期*	総使用回数*	使用方法
ブロッコリー	アザミウマ類 ハスモンヨトウ オオタバコガ コナガ アオムシ ハイマダラノメイガ ヨトウムシ ウワバ類 シロイチモジヨトウ	2500~ 5000 倍	100~300 ℓ	前日	本 剤: 2 回 スピネトラム: 3 回 (#3)	散布
非結球あぶら な科葉菜類 (こまつな、チ ンゲンサイ、な ばな類を除く)	コナガ ハスモンヨトウ アザミウマ類				2 回	
こまつな	コナガ ハスモンヨトウ アザミウマ類 アオムシ ハイマダラノメイガ ヨトウムシ					
チンゲンサイ	コナガ ハスモンヨトウ ハモグリバエ類 アオムシ ハイマダラノメイガ ヨトウムシ アザミウマ類					
カリフラワー	コナガ アザミウマ類 アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ				本 剤: 2 回 スピネトラム: 3 回 (#3)	
きゅうり メロン	コナジラミ類	2500 倍			2 回	
	アザミウマ類 ハモグリバエ類 ウリノメイガ	2500~ 5000 倍				
とうがん	アザミウマ類	2500 倍				
しょくよう ほおずき						
すいか	コナジラミ類	2500~ 5000 倍			2 回	
	アザミウマ類 オオタバコガ ウリノメイガ ハスモンヨトウ					
かぼちゃ	ハスモンヨトウ					
たまねぎ	シロイチモジヨトウ	2500~ 5000 倍			2 回	
葉たまねぎ	アザミウマ類 ネギハモグリバエ ハスモンヨトウ					
	ねぎ		アザミウマ類 ネギハモグリバエ シロイチモジヨトウ ネギコガ			

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10アール当り 使用液量	使用時期*	総使用回数*	使用方法
レタス 非結球レタス	ハモグリバエ類 オオタバコガ ハスモンヨトウ アザミウマ類	2500～ 5000倍	100～300ℓ	前日	2回	散布
	アザミウマ類 ハスモンヨトウ					
いちご	コナジラミ類 クロバネキノコバエ類	2500倍				
	アサミウマ類 ハスモンヨトウ オオタバコガ ジュウシホシクビナガハムシ	2500～ 5000倍				
アスパラガス	コナジラミ類	2500～ 5000倍	100～500ℓ			
かんしょ	ハスモンヨトウ ナカジロシタバ	2500倍				
	ヒルガオハモグリガ					
豆類(未成熟、 ただし、さやい んげんを除く) 豆類(種実、 ただし、だいず、 あずき、らっ かせいを除く)	ハスモンヨトウ ハモグリバエ類 アザミウマ類	2500～ 5000倍				
だいず	ハスモンヨトウ ハモグリバエ類 アザミウマ類 マメシクイガ					
あずき	ハスモンヨトウ ハモグリバエ類 アザミウマ類	2500～ 7500倍				
	アズキノメイガ					
さやいんげん	アザミウマ類 ハモグリバエ類 アズキノメイガ ハスモンヨトウ	2500～ 5000倍	100～300ℓ			
つるむらさき	ハスモンヨトウ	2500倍				
かぶ	コナガ ハスモンヨトウ アオムシ	2500～ 5000倍				
	ネギコガ	2500倍				
にら	アザミウマ類	2500～ 5000倍				
にら(花茎)	ハスモンヨトウ シロオビノメイガ ハモグリバエ類 ハクサイダニ アザミウマ類					
ほうれんそう	アザミウマ類	2500倍				
	ハウレンソウケナガコナダニ					

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10アール当り 使用液量	使用時期*	総使用回数*	使用方法
なばな類	コナガ ハスモンヨトウ ハクサイダニ アザミウマ類	2500～ 5000倍	100～300ℓ	前日	2回	散布
しゅんぎく	オオタバコガ ハスモンヨトウ ハモグリバエ類 ハクサイダニ アザミウマ類					
食用ぎく	アザミウマ類 オオタバコガ					
きく(葉)	ハモグリバエ類					
食用ミニバラ	コナジラミ類	2500倍				
	アザミウマ類 オオタバコガ	2500～ 5000倍				
にんにく	アザミウマ類					
らっきょう	ネダニ類	2500倍	-	植付前	本剤:1回 スピトラム:3回 (#4)	30分間 種球浸漬
	アザミウマ類 ハモグリバエ類	2500～ 5000倍	100～300ℓ	前日	本剤:2回 スピトラム:3回 (#4)	
茶	チャノキイロアザミウマ チャノコカクモンハマキ チャノホソガ チャハマキ ヨモギエダシヤク チャトゲコナジラミ ニトベミノガ	2500～ 5000倍	200～400ℓ	摘採前日 まで	1回	散布
ばれいしょ	ハスモンヨトウ			前日	2回	
さといも	セスジズメ					
未成熟とう もろこし	アワノメイガ オオタバコガ					
とうがらし類	アザミウマ類	2500倍				
てんさい	ヨトウムシ シロオビノメイガ	5000～ 7500倍	100～300ℓ	前日	2回	散布
セルリー	ハスモンヨトウ ハモグリバエ類	2500～ 5000倍				
花き類・ 観葉植物 (りんどう を除く)	コナジラミ類 クロバネキノコバエ類	2500倍				
りんどう	アザミウマ類 オオタバコガ ハモグリバエ類 イラクサギンウワバ	2500～ 5000倍				
	リンドウホソハマキ コナジラミ類 クロバネキノコバエ類	2500倍				

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10アール当り 使用液量	使用時期*	総使用回数*	使用方法
わた	オオタバコガ	2500～ 5000倍	100～300ℓ	発生初期	2回	散布
	アザミウマ類	2500倍				
樹木類	ハマキムシ類	2500～ 5000倍	200～700ℓ			

#1: 直播での種時又は移植時までの処理は1回、本田での散布は2回

#2: セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm・使用土壌約3～4ℓ)当り500ml

#3: 定植時までの処理は1回、定植後の散布は2回

#4: 種球浸漬は1回、散布は2回

効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから使用する。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法にあわせ調節する。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布する。
- 間引き菜、つまみ菜に使用しない。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。桑葉にかかった場合には使用後約1ヶ月間は蚕に給餌しない。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意する。
 - ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
 - 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさける。
 - 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努める。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 使用の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 散布後は水管理に注意する。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

- 直射日光をさげ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管する。

〔品目特性〕

- 広い殺虫スペクトラム：
チョウ目害虫はもちろん、アザミウマ目害虫・ハエ目害虫に対しても防除効果を発揮するので、幅広い害虫の防除が可能です。
- 速やかな食害抑制効果：
チョウ目害虫に対して、速やかな摂食阻害活性を発揮するので、被害の拡大（進展）を抑制します。
- ハマキムシ類に優れた効果：
各生育ステージ（卵・幼虫・成虫）に高い効果を示します。よって、散布適期が広く使いやすい薬剤です。
- 収穫（茶は摘採）前日まで使用可能です（キャベツは、収穫前日もしくは育苗期後半、稲は収穫7日前、らっきょうは収穫前日もしくは植付前まで）。